



青森DXカンファレンス

～青森経済のDX最新潮流とビジネス改革～

開催日時：2026年6月22日（月）

申込締切：セッションプラン 2026年4月3日（金）
リストプラン 2026年5月1日（金）

名称	青森DXカンファレンス ～青森経済のDX最新潮流とビジネス改革～	形式	複数社協賛型デジタルイベント
主催	 東奥日報 THE TO-O NIPPO PRESS	事前申込者数	想定150名
共催	 ITmedia Inc. 共催:主メディア ITmedia ビジネスオンライン ※そのほかの媒体からも集客	想定来場者 視聴者属性	青森地区における企業の経営者、 DX推進担当者、IT部門の方、 DXに関心を持つ企業の方など
開催日	2026年6月22日（月）	告知・集客	 東奥日報 THE TO-O NIPPO PRESS 
申込締切	セッションプラン：2026年4月3日（金） リストプラン：2026年5月1日（金）	運営	株式会社東奥日報社 アイティメディア株式会社
ご協賛プラン	セッションプラン：200万 リストプラン：150万		

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

【東奥日報社主催】中小企業のための経営戦略セミナー in 青森

経営者様必見! あなたの企業を活かし続ける方法とは

第1部
13:30~14:15

我が社の経営戦略と
業界のM&A

**中小企業のための
経営戦略
セミナー** in 青森 参加無料

2024.12/20 13:30~14:45 金 開場13:00

東奥日報新町ビル3階
News'ホール 〒030-0801
青森県青森市新町2-2-11

セミナー終了後に
個別相談会開催!

第2部
14:15~14:45

青森県出身のM&Aアドバイザーが語る
未来の青森のために
M&Aを通じた企業の
成長戦略とは?

太子食品工業株式会社
代表取締役会長 兼 社長 工藤茂雄 氏

主催 / **東奥日報** 協賛 / **M&A総合研究所**

M&A総合研究所
企業情報第一本部第二部部长 木浪拓馬

第1部
13:30~14:15

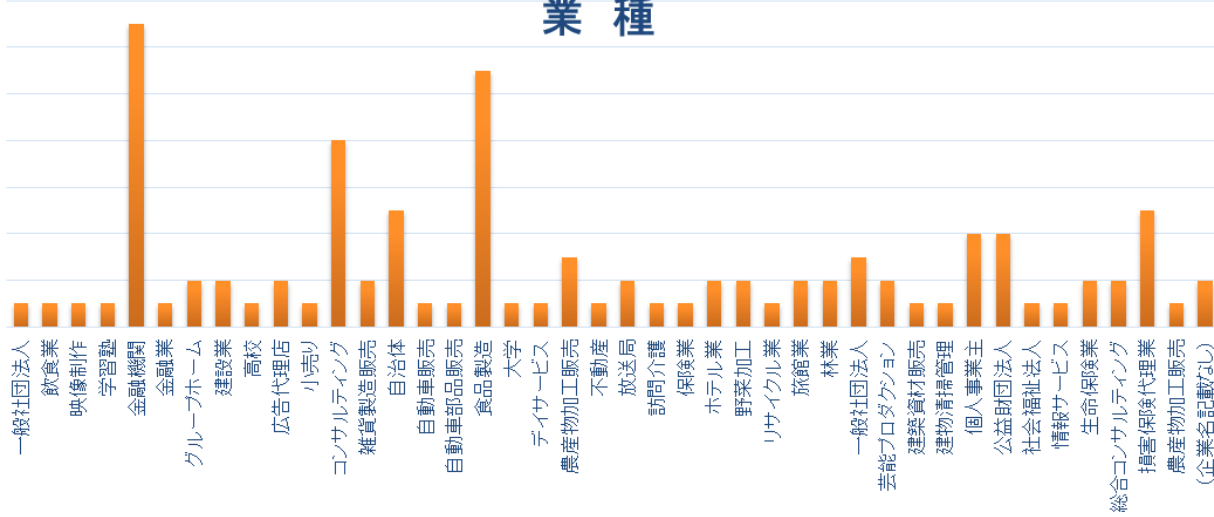
太子食品工業株式会社
代表取締役会長 兼 社長 工藤茂雄 氏
「我が社の経営戦略と業界のM&A」

第2部
14:15~14:45

株式会社M&A総合研究所
企業情報第一本部第二部 部長 木浪拓馬 氏
「未来の青森のために M&Aを通じた企業の成長戦略とは?」

過去開催実績

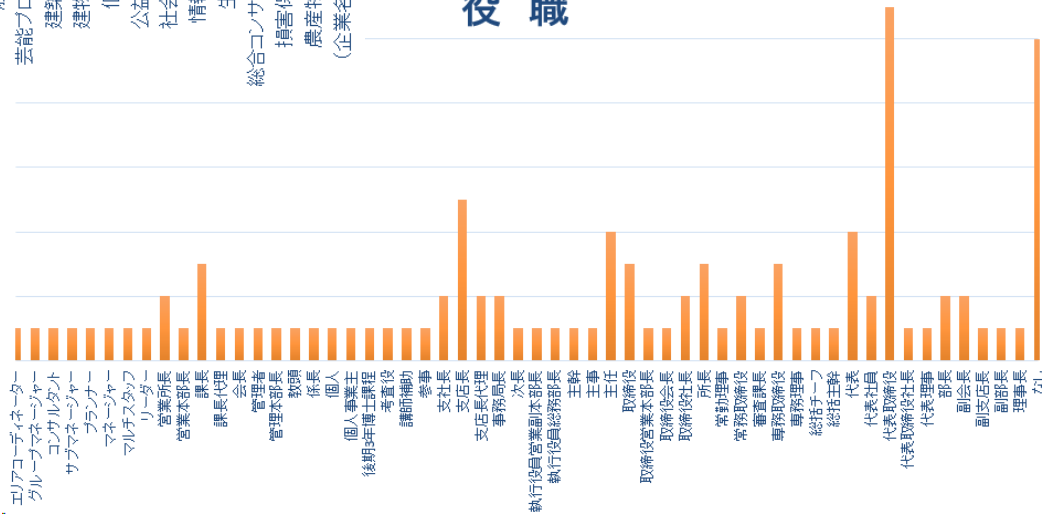
業 種



さまざまな業種の方がお申込みいただき、
特に金融機関、食品製造、コンサルティングの方が多く
参加いただきました。

役職者が多く、代表取締役以上の役職が、参加者全体の15%を占める割合となっております。

役職



青森DXカンファレンス ～青森経済のDX最新潮流とビジネス変革～

青森地区は、**全国トップクラスの農林水産業**を誇る他、地域ごとに特色のある製造業が集積しており、本州と北海道を結ぶ交通の要衝でもあることから商業の流通拠点として多くの企業が集まっています。一方で、人口減少や高齢化の進行にともない、青森地区でも地域産業を牽引していく**担い手不足**が課題となっており、これら課題解決にむけてデジタルを活用した**DXによる省人化／業務効率化／生産性向上**が不可欠となっています。



本セミナーでは**青森地区の経済の最新潮流やデジタル活用にフォーカス**し、DX活用による課題解決に積極的なトップランナー企業による講演や、有識者による青森地区市場展望やDX推進の最新情報について語ってもらうとともに、協賛企業のデジタル活用ソリューションをご紹介します。

| コンテンツ

青森DXカンファレンス ～青森経済のDX最新潮流とビジネス変革～

| キーワード

- 人手不足（担い手不足）、省人化
- 業務効率化、生産性向上
- 農業DX（IoT/ドローン/衛星データ）
- AI活用（生成AI/チャットボット/組込AI）
- サイバーセキュリティ
- コミュニケーション/EX向上
- マーケティング/CX向上/CRM
- 経理・財務DX/ERP/ESG投資
- モダンイゼーション/脱レガシー
- ノーコード/ローコード開発
- 技術伝承/動画マニュアル/リスクリング
- 工場DX/スマートファクトリー/IoT

| セミナー講師候補

□ 基調講演

官公庁や業界団体、コンサル／調査会社などの有識者による青森地区の産業展望やDX推進の最新情報などを想定

- ・ 青森県DX推進プラン（青森県DX推進課）
- ・ 青森県DX総合窓口（NPO法人あおもりIT活用サポートセンター）
- ・ DX視点で青森経済を俯瞰して語ってもらえる有識者

□ 特別講演

青森地区にゆかりのあるトップランナー企業によるDX戦略／デジタル活用事例を想定



青森で創刊137年の東奥日報社、IT系Webメディア先駆者のITmedia、両社の強みを活かした告知、集客を行います。

| 予定している告知、集客

東奥日報（約18万部）新聞広告、記事での告知

Web東奥、東奥日報オンライン+での告知

SNS（X、Facebookなど）での告知

過去のイベント参加者へのメール

青森地区の本イベント後援団体会員向けメール

WEB広告（Facebook、グーグル、スマートニュース広告など）

青森の企業への紙のDM

ITmedia横断ターゲティングメールの青森在住の会員向けメール

ITmedia ビジネスオンラインのターゲティングメール

MONOistのターゲティングメール

THE TO-O NIPPO PRESS

東奥日報

青森県内ナンバーワンの発信力。
県内で最も読まれています。

県内新聞発行部数

17万8千部

占有率

56.2%

※2025年6月現在
東奥日報社まとめ

1888(明治21)年に創刊された「東奥日報」は、新聞発行部数17万8千部、県内占有率56.2%の青森ナンバーワンブランド。県庁所在地・青森市の占有率は実に84.9%と、圧倒的なシェアを誇ります(いずれも2025年6月現在、東奥日報社まとめ)。

2016年には紙齢4万5千号を達成。最新の高速輪転機、災害時に威力を発揮する非常用電源や共同通信社の新聞制作共有システムなど先進技術の導入も積極的に重ね、県内全域を網羅する販売店網を通じて地域の読者ニーズに応えるきめ細かな情報発信し続けています。

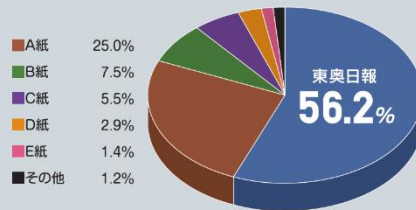


1888年12月6日付 創刊号

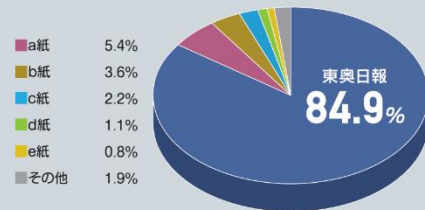
東奥日報

「東奥日報」題字

●県内占有率(東奥日報社まとめ)



●県都・青森市内占有率(東奥日報社まとめ)



各業種・職種のビジネス変革者向け実践情報メディア



■媒体名

ITmedia ビジネスオンライン

■URL

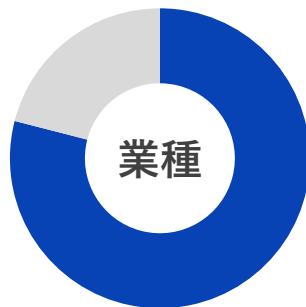
<https://www.itmedia.co.jp/business/>

■PV

約 822万 PV/月 約264万 UB/月 ※2025年4月実績

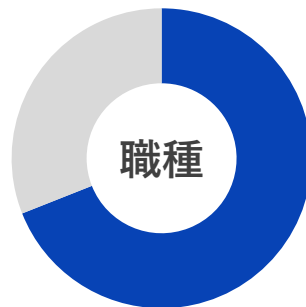
■メルマガ配信数

約27万通



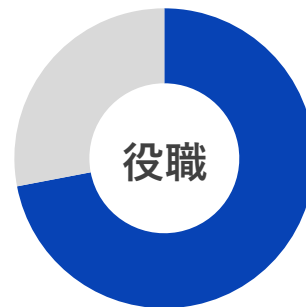
ユーザー企業 約**79%**

主な内訳：IT関連35.5%,製造業29%



業務部門 約**69%**

主な内訳：モノづくり関連職24.7%,経営・経営企画職12.5%



係長クラス以上 約**72%**

主な内訳：係長以上27.2%,係長・主任以上18.1%

日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア

■媒体名

MONOist

■URL

<https://monoist.itmedia.co.jp>

■PV

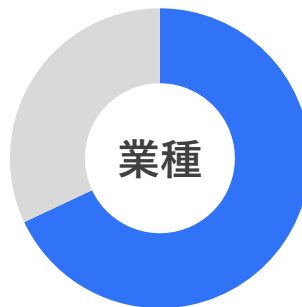
約218万 PV/月 約79万 UB/月 ※2025年7月実績

■メルマガ配信数

約22万通（モノづくり総合版メールマガジン）

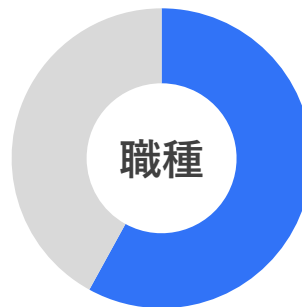
■年齢層

40-50代ボリュームゾーン



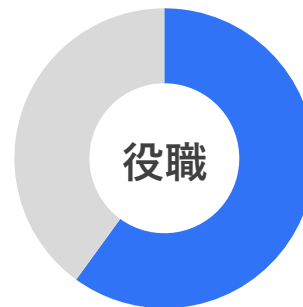
ユーザー企業 約**68%**

主な内訳：製造業67.7%,情報サービス業11%



モノづくり関連職 約**58%**

主な内訳：モノづくり関連職57.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約**60%**

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%



タイムテーブル（オンラインセミナー）

13:00-13:40	40分	基調講演
13:50-14:10	20分	スポンサーセッション1
14:20-14:40	20分	スポンサーセッション2
14:50-15:10	20分	スポンサーセッション3
15:20-15:40	20分	スポンサーセッション4
15:50-16:30	40分	特別講演

上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

ご協賛メニュー

	セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション（Live配信＋アーカイブ）	20分	-
全申込者リスト	150名想定	150名想定
視聴者データ・レポートサイト	●	-
登録者の事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
セッションアンケート	●	-
資料配布 ※	●	-
開催報告書	●	●
料金（すべて税別・グロス価格）	¥2,000,000-	¥1,500,000-

※お申込者数は想定値となります。

※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

※資料配布は、PDFデータになります。

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできる、スポンサーセッション枠をご利用頂けます！



| 全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・
電話番号・メールアドレス・業種・
職種・役職クラス・従業員規模・
関与など
- イベント終了後、3～5営業日以内に
Excelデータ形式にて納品

| 視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供します。
- ご提供情報：会社名・部署名・役職・
電話番号・メールアドレスなどの名刺
情報。
※DL可能

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。
- 単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせる自由にご設定頂けます。
- アンケートボタンを押すと、
ポップアップで表示されます。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。

※アイティメディア側で設定のため、
個別設定不可

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて、資料の配布が可能です。
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほかに、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。
- 個人情報は含まない、集計データでのご提供です。

| LIVEセッション録画データ納品

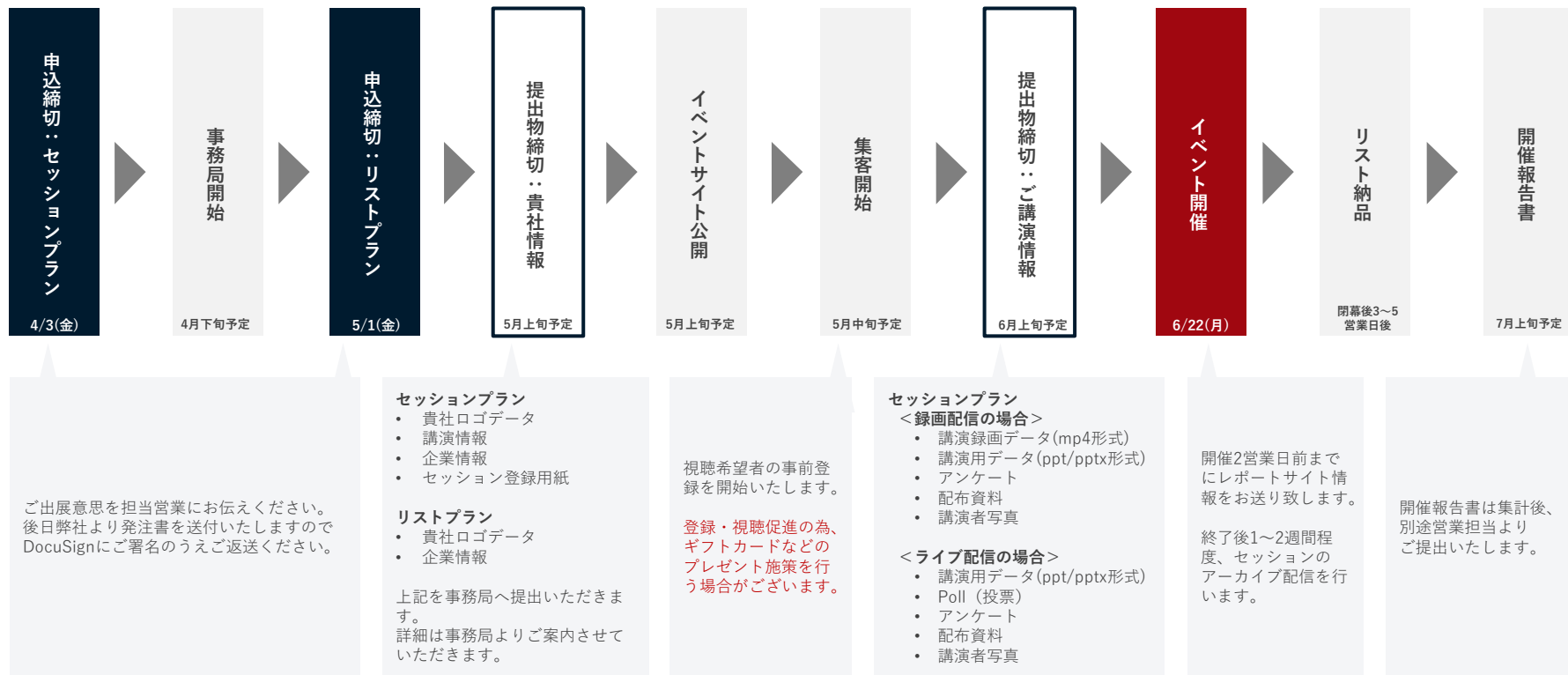
セッション動画を逃さず活用！ プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000~**

お申込み後の流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡いたします。



ご留意事項

｜ キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 50%
開催日40日以内のキャンセル : 100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

｜ 消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

｜ 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは都合により変更する場合がございます。

｜ オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

株式会社東奥日報社
〒030-0180
青森県青森市第二問屋町3丁目1番89号
miyoshi@toonippo.co.jp 担当：三好

アイティメディア株式会社
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F
<https://promotion.itmedia.co.jp/contact> 担当：営業本部

